



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 ソレキア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9867 URL <https://www.solekia.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 義和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理財務部長 (氏名) 宮崎 雅司

TEL 03-3732-1132

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 9,644 | 12.7 | 312 | 39.1 | 324 | 37.0 | 211 | 37.3 |
| 2020年3月期第2四半期 | 11,051 | 15.8 | 513 | 222.6 | 515 | 193.9 | 337 | 240.2 |

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 264百万円 (20.9%) 2020年3月期第2四半期 334百万円 (412.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | 244.89 | |
| 2020年3月期第2四半期 | 390.32 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 14,306 | 7,325 | 51.2 |
| 2020年3月期 | 15,236 | 7,103 | 46.6 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 7,325百万円 2020年3月期 7,103百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | | | 50.00 | 50.00 |
| 2021年3月期 | | | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | | 50.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 22,300 | 7.9 | 850 | 20.4 | 860 | 20.3 | 540 | 18.6 | 624.60 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-----------|------------|-----------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期2Q | 864,439 株 | 2020年3月期 | 865,301 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期2Q | 862 株 | 2020年3月期 | 829 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期2Q | 864,458 株 | 2020年3月期2Q | 864,590 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (追加情報) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、景気が急速に悪化しました。政府による緊急事態宣言の解除後は、感染防止策を講じつつ経済活動のレベルを段階的に引き上げていく中、徐々に持ち直しの動きはあるものの、感染収束の長期化や感染の再拡大が懸念されており、先行き不透明感は依然として強く、企業業績へのマイナスの影響は長期化することが見込まれます。

世界経済も、米中の対立や英国のEU離脱の欧州経済への影響が懸念される中、新型コロナウイルスの感染拡大により、大幅な落ち込みとなりました。

ICT業界におきましては、DX（デジタルトランスフォーメーション）の期待や需要は高まりつつあり、IoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）などのデジタル技術の進化とともに、「働き方改革」や「新しい生活様式」への取り組みなどを背景とした企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新需要には底堅さがあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが増しました。

このような経営環境のもと、当社グループの第2四半期連結累計期間の売上高は、前年の有力OS（オペレーティングシステム）のサポート終了に伴うパソコン更新需要や消費税増税対応が収束した反動に加え、新型コロナウイルス感染予防のための行動制限から受注活動が低迷し、96億44百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少により、営業利益3億12百万円（前年同期比39.1%減）、経常利益3億24百万円（前年同期比37.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益2億11百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、フィールドサービスは微増となりましたが、情報通信機器、システムエンジニアリングサービスやネットワーク工事関連、電子デバイスが減収となったことから、売上高は53億55百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少により、営業利益は1億30百万円（前年同期比45.7%減）となりました。

「東日本」は、情報通信機器、システムエンジニアリングサービスやフィールドサービスが減収となったことから、売上高は22億99百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少やシステム部門の採算低下により、営業利益は1億18百万円（前年同期比44.8%減）となりました。

「西日本」は、フィールドサービスが増収となりましたが、情報通信機器、システムエンジニアリングサービス、電子デバイスが減収となったことから、売上高は19億37百万円（前年同期比17.0%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少により、営業利益は75百万円（前年同期比55.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、9億29百万円減少し、143億6百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が12億23百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が19億83百万円減少するなど、流動資産が9億47百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、11億50百万円減少し、69億81百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が2億97百万円、長期借入金が7億円増加する一方、支払手形及び買掛金が16億4百万円、未払法人税等が2億37百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、2億21百万円増加し、73億25百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が1億68百万円増加したことによるものであります。以上の結果、自己資本比率は51.2%（前連結会計年度末は46.6%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、12億23百万円増加し、65億6百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、3億28百万円(前年同期比3億2百万円増)となりました。その主な要因は、仕入債務の減少額16億3百万円、法人税等の支払額2億98百万円などによる資金の減少があった一方、税金等調整前四半期純利益3億24百万円、売上債権の減少額19億78百万円などによる資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、59百万円(前年同期は21百万円の減少)となりました。その主な要因は有形固定資産の取得による支出61百万円などによる資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、9億56百万円(前年同期は43百万円の減少)となりました。この主な要因は、配当金の支払額43百万円による資金の減少があった一方、短期借入金の純増加額3億円、長期借入による収入7億円による資金の増加があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等、依然として先行き不透明な状況が予想されますが、2020年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,283,151 | 6,506,850 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,080,339 | 4,096,748 |
| 電子記録債権 | 215,147 | 220,237 |
| 商品 | 1,053,086 | 799,148 |
| 仕掛品 | 88,105 | 168,157 |
| その他 | 78,972 | 60,402 |
| 貸倒引当金 | △979 | △979 |
| 流動資産合計 | 12,797,822 | 11,850,565 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,066,749 | 1,100,783 |
| 無形固定資産 | 32,846 | 29,808 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 287,205 | 358,348 |
| 敷金及び保証金 | 456,100 | 437,968 |
| 繰延税金資産 | 535,449 | 468,173 |
| その他 | 67,135 | 67,956 |
| 貸倒引当金 | △6,649 | △6,649 |
| 投資その他の資産合計 | 1,339,241 | 1,325,797 |
| 固定資産合計 | 2,438,837 | 2,456,389 |
| 資産合計 | 15,236,659 | 14,306,955 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,851,447 | 2,247,288 |
| 短期借入金 | 1,111,622 | 1,409,350 |
| 未払法人税等 | 342,597 | 104,754 |
| 賞与引当金 | 351,700 | 292,700 |
| 役員賞与引当金 | 16,760 | — |
| 受注損失引当金 | 19,687 | — |
| その他 | 1,048,134 | 844,096 |
| 流動負債合計 | 6,741,949 | 4,898,189 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | — | 700,000 |
| 役員退職慰労引当金 | 82,906 | 81,315 |
| 退職給付に係る負債 | 1,246,725 | 1,240,147 |
| 資産除去債務 | 59,967 | 61,642 |
| その他 | 1,164 | 546 |
| 固定負債合計 | 1,390,763 | 2,083,652 |
| 負債合計 | 8,132,713 | 6,981,841 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,293,007 | 2,293,007 |
| 資本剰余金 | 2,359,610 | 2,359,610 |
| 利益剰余金 | 2,384,773 | 2,553,245 |
| 自己株式 | △2,164 | △2,449 |
| 株主資本合計 | 7,035,226 | 7,203,413 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 86,244 | 134,857 |
| 為替換算調整勘定 | △17,525 | △13,157 |
| その他の包括利益累計額合計 | 68,718 | 121,699 |
| 純資産合計 | 7,103,945 | 7,325,113 |
| 負債純資産合計 | 15,236,659 | 14,306,955 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 11,051,401 | 9,644,038 |
| 売上原価 | 8,907,115 | 7,740,385 |
| 売上総利益 | 2,144,286 | 1,903,652 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,630,918 | 1,591,189 |
| 営業利益 | 513,367 | 312,463 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 5,187 | 4,620 |
| 受取保険料 | — | 5,070 |
| その他 | 5,936 | 12,468 |
| 営業外収益合計 | 11,124 | 22,159 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,051 | 4,117 |
| 為替差損 | 3,998 | 4,315 |
| その他 | 600 | 1,215 |
| 営業外費用合計 | 8,649 | 9,648 |
| 経常利益 | 515,842 | 324,974 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 515,842 | 324,974 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 152,344 | 67,450 |
| 法人税等調整額 | 26,033 | 45,828 |
| 法人税等合計 | 178,378 | 113,279 |
| 四半期純利益 | 337,463 | 211,695 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 337,463 | 211,695 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 337,463 | 211,695 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △7,008 | 48,612 |
| 為替換算調整勘定 | 4,349 | 4,368 |
| その他の包括利益合計 | △2,658 | 52,981 |
| 四半期包括利益 | 334,804 | 264,676 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 334,804 | 264,676 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 515,842 | 324,974 |
| 減価償却費 | 25,349 | 34,532 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 0 | 0 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △44,100 | △59,000 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △14,500 | △16,760 |
| 受注損失引当金の増減額(△は減少) | 18,668 | △19,687 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | - | △1,591 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △4,810 | △6,575 |
| 受取利息及び受取配当金 | △5,506 | △4,939 |
| 支払利息 | 4,051 | 4,117 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 279,224 | 1,978,333 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △722,525 | 173,888 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 311,738 | △1,603,948 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △28,246 | △36,460 |
| その他 | △84,327 | △140,153 |
| 小計 | 250,858 | 626,729 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,183 | 4,645 |
| 利息の支払額 | △4,031 | △4,172 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △226,229 | △298,660 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 25,780 | 328,542 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,080 | △1,080 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △21,932 | △61,293 |
| 資産除去債務の履行による支出 | - | △13,722 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △1,017 | △1,078 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 2,531 | 19,293 |
| その他 | △427 | △1,812 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △21,925 | △59,693 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | - | 300,000 |
| 長期借入れによる収入 | - | 700,000 |
| 自己株式の純増減額(△は増加) | - | △285 |
| 配当金の支払額 | △43,229 | △43,223 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △43,229 | 956,491 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △2,045 | △1,641 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △41,419 | 1,223,698 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,870,902 | 5,283,151 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,829,483 | 6,506,850 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当第2四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|------------|
| | 首都圏 | 東日本 | 西日本 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,012,110 | 2,673,494 | 2,334,047 | 11,019,651 | 31,749 | 11,051,401 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 1,240 | — | — | 1,240 | 99,692 | 100,933 |
| 計 | 6,013,350 | 2,673,494 | 2,334,047 | 11,020,892 | 131,442 | 11,152,334 |
| セグメント利益又は損失(△) | 240,307 | 214,141 | 167,978 | 622,426 | △11,245 | 611,181 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益又は損失(△) | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 622,426 |
| 「その他」の区分の損失(△) | △11,245 |
| セグメント間取引消去 | 86 |
| 全社費用(注) | △97,900 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 513,367 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|
| | 首都圏 | 東日本 | 西日本 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,355,190 | 2,299,815 | 1,937,673 | 9,592,679 | 51,358 | 9,644,038 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 920 | — | 31 | 951 | 111,240 | 112,192 |
| 計 | 5,356,111 | 2,299,815 | 1,937,704 | 9,593,631 | 162,599 | 9,756,230 |
| セグメント利益 | 130,489 | 118,254 | 75,260 | 324,004 | 5,023 | 329,028 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益又は損失(△) | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 324,004 |
| 「その他」の区分の利益 | 5,023 |
| セグメント間取引消去 | △2,814 |
| 全社費用(注) | △13,750 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 312,463 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。